

経済学基礎		講義	准教授 小松原 崇史	
科目カテゴリー	国際ビジネス学科の必修科目, 教職科目		科目ナンバリング	21200103 25310101

1. 授業のねらい・概要

本科目は、国際ビジネス学科の1年生を対象として開講されます。本科目では、経済学の中でも、とくにミクロ経済学についての基本的な考え方を説明します。経済についての一般的な法則を見出そうとすることが、ミクロ経済学の目指していることです。

2. 授業の進め方

講義形式で授業を行います。講義の理解を深めるため、問題演習を行うことがあります。なお、理解度に応じて、以下の授業計画を変更する可能性があります。

3. 授業計画

1. ミクロ経済学とは	9. 前半のまとめと復習
2. 市場と競争	10. 需要と供給 (均衡)
3. 需要 (需要曲線)	11. 需要と供給 (均衡の変化)
4. 需要 (市場の需要と個人の需要)	12. 応用問題1 (農業の発展)
5. 需要 (需要曲線のシフト)	13. 応用問題2 (薬物の取締)
6. 供給 (供給曲線)	14. 応用問題3 (価格の規制)
7. 供給 (市場の供給と個人の供給)	15. 後半のまとめと復習
8. 供給 (供給曲線のシフト)	

4. 準備学修 (予習・復習等) の具体的な内容及びそれに必要な時間

毎回の授業を受講後、その回の内容を復習してください。そのためには、毎週1, 2時間程度が必要です。

5. 課題 (試験やレポート等) に対するフィードバックの方法

問題の解答を、試験終了後に掲示します。

6. 授業における学修の到達目標

目標は、経済学の基本的な考え方を、理解できるようになることです。

7. 成績評価の方法・基準

期末試験 (100%) によって、成績を評価します。

8. テキスト・参考文献

参考書として、N・グレゴリー・マンキュー著『マンキュー経済学 I ミクロ編 (第4版)』(東洋経済新報社, 2019年)を使用します。

9. 受講上の留意事項

私語を厳禁とします。守れない学生に対しては、直接注意を行い、改善が見られない場合には退出を求めます。

10. 「実務経験のある教員等による授業科目」の該当の有無

該当しない。

11. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

上記の「科目カテゴリー」欄の記載のとおり。